

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 05020290

政策目標	2	めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	9	障がい者支援の充実	事業優先度	B		
単位施策	2	ニーズに対応した教育・保育の推進	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	西紋地区療育センター・西紋地域発達支援センター運営事業					
事業期間	平成25年度～平成29年度					
事業主体	雄武町					
事業指標	センターの安定運営					
事業目標	運営費負担					
住民参加	無					
住民協働	無					
			見直し年度			
			担当課	5	保健福祉課	
			関係課		#N/A	
			ハード/ソフト 事業区分	2	ソフト事業	
			関係例規・法令名	無		
			関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容		障害やその心配のある子どもを対象に早期発見と療育、各種相談等を行い、子どもとその家族を支援する専門機関である西紋地区療育センターと発達障害のある子どもの支援を目的とする西紋地域発達支援センターに対し、西紋5市町村において運営費用を負担する。	西紋地区療育センターへ負担金を支出する。 西紋地域発達支援センターへ負担金を支出する。	西紋地区療育センターへ負担金を支出する。 西紋地域発達支援センターへ負担金を支出する。	西紋地区療育センターへ負担金を支出する。 西紋地域発達支援センターへ負担金を支出する。	西紋地区療育センターへ負担金を支出する。 西紋地域発達支援センターへ負担金を支出する。	
	計 画 事 業 費	事業費(千円)	8,111	703	874	2,178	2,178
実 績 事 業 費	財 源 内 訳	国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
		一般財源	8,111	703	874	2,178	2,178
実 績 事 業 費	財 源 内 訳	事業費(千円)	5,840	874	1,077	2,009	
		国庫支出金	0				
		道支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
	一般財源	5,840	874	1,077	2,009	1,880	
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金	(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金	(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金	(実施内容等) 西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターに対する運営負担金	
		【評価・実績】					
			※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/拡充	※事務事業評価結果 A-継続/拡充	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	運営費負担	運営費負担	運営費負担	運営費負担	運営費負担
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	124%	123%	92%	86%	0%
	全体達成率	11%	24%	49%	72%	72%	
	備考欄						

事業名	西紋地区療育センター・西紋地域発達支援センター運営事業	評価者 管理職 職氏名	保健福祉課長	山崎 佳之
		評価者 作成者 職氏名	社会福祉係	西方 苗

様式1
平成28年度実施
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	支援団体への運営費負担
【抱える課題やニーズは】	障がいやその心配のある子どもの早期の適切な対応が求められる。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	障がいやその心配のある子どもの早期治療を目指す。	① 運営負担額	目標年度 平成28年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	早期発見と早期治療で、未来の雄武町を担う後継者を育成する。		目標値 1,880千円
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	運営費の負担 西紋5市町村において、西紋地区療育センター及び西紋地域発達支援センターの運営費を一部負担し、障がいやその心配のある子どもに対して支援を図った。	実績値 1,880千円	達成度 100.0%
		②	目標年度 平成28年度
		目標値	
		実績値	
		達成度	#DIV/0!%

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	障がいやその心配のある子どもを対象に早期発見と早期治療、各種療育相談等を行い、子どもとその家庭を支援する専門機関へ運営費を西紋地区5市町村で負担しており、その必要性は高い。
必要/概ね必要	<input checked="" type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	当該事業を実施したことで、障がいやその心配のある子どもと家族に対し、精神的な余裕や安心を育み、家族からの相談に対しても支障を来さなかった。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input type="checkbox"/>	判断の理由	運営費の負担は、紋別市、滝上町、西興部村、興部町、雄武町の5市町村で、均等割と利用割による負担をしているため各市町村の事業費抑制にもつながっており、広域での取組のため効率よく実施できている。
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	障がいやその心配のある児童の早期発見、早期治療をするための運営費を5市町村で負担しているので公平である。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
課題あり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
障がい者やその心配のある子どもと家族にとって両センターの必要性は高く、計画どおり事業を進めることが適当である。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
早期療育と障がい者支援の充実という役割を担い、近隣自治体との関係からも継続実施が適当である。		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止